

5 特別支援教育関係事業

令和6年度千葉県教育庁主要事業の各課別に見た、特別支援教育関係の具体的な事業

主 要 事 業 名	事 業 の 内 容
総合教育センター教育相談事業（学習指導課）	特別な教育的支援を必要とする幼児、児童、生徒、また保護者及び教員等に対して、専門的な立場から養育や教育について相談を実施して支援・助言を行う。また、学校等から依頼があった場合は、所員が学校等に出向き、支援の方法等についての相談に応じる。
千葉県教育支援委員会（特別支援教育課）	障害のある幼児児童生徒への適切な就学指導・支援及び、就学後のフォローアップを行う。
特別支援アドバイザー事業（特別支援教育課）	公立の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小・中学校、高等学校等の要請に応じて各学校を訪問し、幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援の在り方等について、派遣先の教員、特別支援教育支援員、ボランティア等に対し、助言や援助を行う特別支援アドバイザーを各教育事務所に配置する。
県立学校特別支援教育支援員配置事業 （特別支援教育課）	県立高等学校に、介護福祉士、看護師、臨床心理士等の資格取得者、もしくはそれに準ずる者を、特別支援教育支援員として配置し、生活全般の介助を必要とする生徒への適切な支援を行う。
特別支援学校整備事業 （教育施設課） （特別支援教育課）	特別支援学校の児童生徒の増加に伴う過密状況に対応するため、県立学校及び市町村立学校の転用可能な校地・校舎等を活用した学校の新設、既存校舎の増築等を行う。また、特別支援学校設置基準の趣旨に鑑み、教育環境の改善を図れるよう計画的に対応を進める。
特別支援学校スクールバス運行業務委託 （財務課）	特別支援学校の児童生徒の通学負担を軽減するため、通学用スクールバスの運行を行う。
県立学校での障害者の雇用（教職員課）	障害のある人を県立学校の学校技能員、調理員等の業務に係る嘱託職員として雇用し、一般企業等への就労に向けたキャリアアップの推進を図る。また、この取組の成果を県内に発信し、市町村への普及を図る。
特別支援学校職業指導委嘱講師配置事業 （特別支援教育課）	特別支援学校における職業教育の充実を図るため、農業、園芸、窯業、木工等様々な職種の専門家を委嘱講師として活用し、職業に係る専門的知識・技能の習得を図る。
特別支援学校自立活動運営事業 （特別支援教育課）	特別支援学校の幼児児童生徒の視覚、聴覚、認知、行動、運動障害の改善を目指し、専門の医師及びその他の専門家の指導助言を受ける中で、教員が幼児児童生徒の特性に合わせたより専門的な指導・支援ができるようにする。
医療的ケア担当者の専門性向上研修事業 （特別支援教育課）	特別支援学校が安全で確実な医療的ケアを実施できるように、医療的ケアを担当する教員及び特別非常勤講師（看護師）に対し、基本的な知識・技術及び援助の方法について、医師等を講師にして研修会を実施する。

（令和6年度 主要事業概要より抜粋）	
主 要 事 業 名	事 業 の 内 容
第3次千葉県特別支援教育推進基本計画の進捗管理 （特別支援教育課）	令和4年3月に策定した「第3次千葉県特別支援教育研究推進計画」（令和4年度～令和13年度）初年度にあたる本年度（令和4年度）、取り組むべき5つの重点的な取組に基づき、進捗状況の点検・評価を行う。また、点検評価は、有識者の知見を活用しながら実施し、総括する。
県立特別支援学校の施設・設備整備 （教育施設課） （特別支援教育課）	特別支援学校の教育環境の整備 ・学校の新設（県立学校等の転用可能な校地・校舎等の活用） ・既存校舎の増築等
県立特別支援学校の過密状況への対応 （特別支援教育課）	令和4年3月に策定した「第3次県立特別支援学校整備計画」に基づき、現在の過密状況及び今後見込まれる在籍児童生徒数増への対応を進めていく。
教職員の研修事業 （学習指導課）	教職員の資質能力の向上や学校経営改善のための研修事業の総合的な計画を策定し実施する。 ・初任者研修、フォローアップ研修Ⅰ・Ⅱ、5年経験者研修、ステップアップ研修、中堅教諭等資質向上研修 ・新任校長・教頭・主幹教諭・教務主任研修等 ・大学や企業等へ現職教員を派遣する長期研修 ・教科指導や生徒指導等に関する研修 ・特別支援教育に関する研修 ・教員の民間研修
修学旅行等安全対策事業 （特別支援教育課）	医療的ケアを必要とする児童生徒が参加する修学旅行等に医師、看護師等を派遣し、児童生徒の健康及び安全の確保を図る。
特別非常勤講師配置事業 （特別支援教育課）	優れた知識・技術・技能等をもつ地域の社会人を、特別非常勤講師として特別支援学校に配置し、児童生徒一人一人に応じた多様な教育活動を推進する。
医療的ケアの必要な児童生徒等のための支援事業 （特別支援教育課）	医療的ケアを必要とする児童生徒が健康で安定した学校生活を送ることができるよう、医療的ケアを行う特別支援学校を指定し、医療的ケアの指導方法の改善及び充実を図る。 ・特別支援学校看護師等指導事業 ・医療的ケア運営会議 ・医療的ケア専門性向上研修事業 ・医療的ケア課題検討会議 ・医療的ケア児童生徒の通学にかかる保護者支援モデル事業
特別支援学校教育用コンピュータの整備 （特別支援教育課）	情報活用能力を育成するため、教育用コンピュータの整備を推進する。
特別支援学校就労支援等教員研修事業 （特別支援教育課）	特別支援学校教員が、キャリア教育や就労支援等の知識や技能を高め、障害のある生徒の就労に関するネットワーク体制の確立と就労支援の一層の充実を図る。

（令和6年度 総合教育センター研修事業 希望研修＜特別支援教育部＞より抜粋）

研 修 事 業 名	主な研修内容
視覚障害教育の理解と指導の実際－見えない・見えにくい子の指導の実際－	視覚障害のある幼児児童生徒の特性や心理の理解、教科指導における配慮点について、理論や演習を通して学び、教員としての資質や能力の向上を図り、自校での実践に活かす。
聴覚障害のある子の指導研修－自立活動の指導を中心に－	聴覚障害のある子供の指導について、自立活動の指導における配慮点、通級による指導の実際、重複障害がある子供の指導の実際について、理論と事例を通して学ぶことにより、教員としての資質や能力の向上を図り、自校での実践に活かす。
知的障害教育の理解と指導研修－性に関する指導の在り方－	知的障害のある児童生徒の性に関する指導の在り方について、知識と実際の指導の在り方について研修し、資質及び実践的指導力の向上を図る。
知的障害のある自閉症教育の理解と指導研修	知的障害のある自閉症児の障害特性を踏まえた「情動」「問題行動」の理解とビデオ視聴とアセスメント評価の演習を通して、教員としての資質・能力の向上を図り、自校での実践に活かす。
肢体不自由教育の理解と指導研修	肢体不自由のある幼児児童生徒の障害特性を理解し、学校等での学習や生活における、指導や支援についての基礎的な知識・技能の習得を図る。
言語障害教育の理解と指導研修	言語障害がある子供の理解、指導と支援の実際について学び、自校での教育実践に活かす。
病気療養の子のICTを活用した遠隔教育研修	入院生活を送りながら学ぶ子供の学習の充実を図るために必要な基礎的な知識と、ＩＣＴを活用した遠隔教育の実践について学び、病弱・虚弱教育の実践的な資質向上を図る。
アセスメント研修①－発達障害のある子の検査結果（ＷＩＳＣ－Ⅳ）を踏まえた支援、事例から実践に生かす（初級）－	発達障害のある幼児児童生徒についての検査結果（WISC-Ⅳ）を踏まえた支援を習得するとともに事例検討を行い、アセスメントの基礎を習得し、教育相談の事例に対応できる実践力の向上を図る。
アセスメント研修②－ＷＩＳＣ－Ⅳ・ＷＩＳＣ－Ⅴの結果から読み取る具体的な支援（上級）－	WISC-Ⅳ・WISC-Ⅴの理論的背景、検査結果の解釈の進め方についての理解を図るとともに、様々な事例を基に具体的な指導・支援の在り方について理解を深める。
アセスメント研修③－ＫＡＢＣ－Ⅱを中心とした諸検査の特徴と基本的な解釈－	適切なアセスメントを行うことができる力及びアセスメントの結果を適切に読み取り、教育的支援に生かすことのできる力を養うために、KABC-Ⅱを中心として、諸検査の基本的な特徴とその解釈を学ぶ。
アセスメント研修④－発達障害のある子の具体的支援と読み書きスクリーニング検査（ＳＴＲＡＷ－Ｒ）実施に向けた演習－	発達障害のある幼児児童生徒の具体的支援について学び、読み書きスクリーニング検査（STRAW-R）の演習を行い、専門的な知識を習得するとともに、教員としての実践力の向上を図る。
特別支援教育の音楽指導研修－生活を豊かにする授業づくり－	障害のある幼児児童生徒が、音楽の授業で表現及び鑑賞の活動を通して、音楽に興味や関心をもち、生活を豊かにするための研修を実施し、特別支援教育の音楽指導の推進者としての専門性の向上を図る。
特別支援教育の体育指導研修－誰もが一緒に楽しめるアダプテッド・スポーツを学ぶ－	子供たちが楽しみながら主体的に体を動かすことができるようになるための運動発達や心理面の考え方を理解するとともに、子供に合わせた（アダプテッドした）体育の授業づくりや教材・教具等の体験を通して、共生社会の実現について考える。
知的障害のある子の教科指導研修－国語・算数（数学）の指導－	知的障害教育における教科指導のあり方や、主体的・対話的で深い学びを実現するための学習の実際と国語・算数（数学）の教科指導の実際について研修を深め、教員としての資質及び専門性の向上を図る。
肢体不自由のある子の国語・算数の指導研修－発達に遅れがある子へも活用可能なアプローチ－	肢体不自由のある子の国語につながる言葉の育ちについての概念や、算数につながる認知の力を育てるための指導の理論や方法を学び、授業に生かすための実践的な指導力の向上を図る。
発達障害のある子の指導研修①－思春期のつまずきと対応－	発達障害のある児童生徒の指導について基礎的な知識を持つ方を対象に、思春期を迎えた発達障害のある児童生徒の困難さの理解や二次障害への対応についての専門的な知識を習得し、教員としての資質及び指導力の向上を図る。
発達障害のある子の指導研修②－姿勢の保持が苦手・じっとしてられない・不器用さのある子の指導－１組	発達障害のある幼児児童生徒の教育について基礎的な知識を持つ方を対象に、発達障害のある幼児児童生徒（LD・ADHD・ASD）の困難さについて、感覚統合の観点から専門的な知識を習得し、教員としての実践的指導力の向上を図る。
発達障害のある子の指導研修②－姿勢の保持が苦手・じっとしてられない・不器用さのある子の指導－２組	発達障害のある幼児児童生徒の教育について基礎的な知識を持つ方を対象に、発達障害のある幼児児童生徒（LD・ADHD・ASD）の困難さについて、感覚統合の観点から専門的な知識を習得し、教員としての実践的指導力の向上を図る。
発達障害のある子の指導研修③－学習に困難さがある子の指導－	発達障害のある児童生徒の学習の困難さの理解と困難さに応じた指導の在り方や教材・教具の工夫についての専門的な知識を習得し、教員としての実践的指導力の向上を図る。
発達障害のある子の指導研修④－通常の学級等における支援の工夫－	主に通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒への支援の工夫の実際を学び、教員としての資質及び指導力の向上を図る。
自立活動研修①－知的障害のある子の自立活動における授業づくり－	知的障害のある児童生徒の自立活動の実践例を通して、指導内容・方法等の実際を学ぶ。併せて県総合教育センターが開発したフローシートを活用して、自立活動の指導目標や指導内容等の設定の仕方を学ぶ。
自立活動研修②－摂食指導「おいしく、楽しく、安全に食べる」ための理論と実際－	摂食機能に障害のある子が安全に楽しく食事ができるように、摂食指導に関する理論と指導法の実際を学び、支援者としての資質及び指導力の向上を図る。
自立活動研修③－肢体不自由のある子が外界に働きかける力を高めることができるＡＡＣの活用法－	肢体不自由や重度重複障害のある幼児児童生徒が外界へ働きかける力をつけるためにＡＡＣ（拡大・代替コミュニケーション）を活用した支援方法を知り、スイッチ等の制作を行い、授業づくりに生かす。
特別支援教育相談研修①－特別な教育的支援が必要な子と家族への支援－	特別な教育的支援が必要な幼児児童生徒本人や保護者に教育相談として関わるときに必要な知識・技能を習得する。
特別支援教育相談研修②－合理的配慮の充実と連携の進め方について－	発達障害等のある幼児児童生徒についての専門的知識を深めるとともに、合理的配慮の充実や各連携機関との連携の進め方に対応できる実践的指導力の向上を図る。
特別支援教育におけるICTを活用した教材・授業づくり研修１組－i Padの活用と演習－	特別支援教育におけるＩＣＴ機器の利活用により学習支援のツール等について学び、個別最適な学びと協働的な学びを実現するための授業実施や教材開発ができる教員の育成と指導力向上を図る。

特別支援教育におけるICTを活用した教材・授業づくり研修２組－ i Pad以外の端末の活用と演習－	特別支援教育における I C T機器の利活用により学習支援のツール等について学び、個別最適な学びと協働的な学びを実現するための授業実施や教材開発ができる教員の育成と指導力向上を図る
高等学校における特別な教育的ニーズのある生徒への多様な学びを支えるための支援研修	高等学校に在籍する特別な教育的支援を必要とする生徒への支援の在り方についての基礎的な知識と生徒の学びを支えるための指導・支援について学ぶ。
高等学校における特別な教育的ニーズのある生徒へのキャリア支援研修－他校と情報を共有し、実践に生かす－	高等学校における発達障害や発達障害の疑いのある生徒へのキャリア支援の在り方について学び、教育的ニーズのある生徒の進学・就職に向けた移行についての知識を習得し、実践的指導力の向上を図る。
発達につまずきのある幼児の理解と対応研修	幼児のことばによるコミュニケーション、生活、行動等に関する理解と指導の在り方及び、保護者との協力体制の築き方について研修し、担当者としての資質及び指導力の向上を図る。
小・中・高等学校等における医療的ケア実践研修	小・中・高等学校等に在籍する幼児児童生徒の医療的ケアの実際や校内体制づくり、連携について学び、日頃の課題について協議することで、資質や能力の向上を図る。
医師から学ぶ医学的知識研修－病気や発達障害のある子の支援のために－	病気や発達障害のある幼児児童生徒の指導において、必要とされる医学的な知識等について習得し、教員としての医学的知識を活かした指導力の向上を図る。